

## ■高浜市市民会議ワークショッププログラム

20100304

愛知学泉大学 伊藤雅春

[テーマ]

- 『第6次総合計画でこれだけは実現したい!』を考えよう

[1テーブル4~5人構成]

**7:00**

### ステップ1：はじめに

- 5分 ・あいさつ
- ・研修のプログラムを説明します。

**7:05**

### ステップ2：ミニ講座『研修をはじめるまえに』

- 10分 ・今日体験してもらうワークショップ「タカハマ・カフェ」について提案します。
- 5分 ・「タカハマ・カフェ」の進め方について説明します。

**7:20**

### ステップ3：さあ「タカハマ・カフェ」をはじめましょう!

- 20分 ・今回、市民と一緒に策定しようとしている「第6次総合計画」によって、  
『この総合計画で日本一の高浜市を実現するとしたら、  
あなたは、高浜市の何を日本一にしたいと思いますか?』  
テーブルごとに話し合ってください。出た意見をピンクのポストイットに書き残し、テーブルの上の模造紙に貼り付けておいてください。
- 20分 ・テーブルの中の一人をホストとして残して、他の人は自由にテーブルを移動してください。移動したテーブルでホストの人は、新しく訪れた旅人にこのテーブルで何が話し合われたかを簡単に説明してください。残されたポストイットに対して、  
『それぞれの日本一の高浜市を実現するために障害となるカベは何だともいいますか』カベをできるだけ具体的に黄色のポストイットに書き出し、模造紙に展開してください。ホスト役の方はポストイットの内容を確認しておいてください。
- 20分 ・再度、テーブルの中の一人をホストとして残して、他の人はテーブルを再度自由に移動してください。移動したテーブルでホストの人は何が話し合われたかを簡単に説明してください。残されたポストイットに対して、  
『そのカベを乗り越え、日本一の高浜市を実現するためには、どうすればよいか』の提案を緑色のポストイットに書き出し、模造紙に展開してください。ホスト役の方はポストイットの内容を確認しておいてください。

**8:20**

**ステップ4：最初のテーブルに戻って考えます**

- 15分
- ・はじめのテーブルに戻ります。ホスト役の人はそのテーブルで何が話し合われたのかを簡単に説明してください。残されたポストイットの内容を確認しながら他のテーブルで話し合われたことも思い出し、第6次総合計画で実現したいあなたにとっての「日本一の高浜市実現計画」をまとめてください。

[日本一の高浜市実現計画シート]

**私は、日本一の高浜市を目指して、**

\_\_\_\_\_ **を実現したい。**

**そのために、当面乗り越えなければならない課題は、**

\_\_\_\_\_ **である。**

**名前:** \_\_\_\_\_

**8:35**

**ステップ5：「日本一の高浜市実現計画」を全体で確認します**

- 20分
- ・何人かの方からそれぞれが期待している「日本一の高浜市実現計画」に対する思いをお聞きします。全体での会話の中から高浜市を変える総合計画を生み出すために忘れてはならない大切なものをみんなで共有しましょう。

**8:55**

**ステップ6：まとめ**

- 5分
- ・次回の市民会議にむけて今日の結果をまとめます。
  - ・本日の感想を感想カードに書いてください。